

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 20 年 1 月 24 日 (2008.1.24)

【公表番号】特表 2004-505799 (P2004-505799A)
 【公表日】平成 16 年 2 月 26 日 (2004.2.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-008
 【出願番号】特願 2002-517297 (P2002-517297)
 【国際特許分類】

B 3 2 B 3/24 (2006.01)

【 F I 】

B 3 2 B 3/24 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 28 日 (2007.11.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】複合ポリマーフィルム及びその製造方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 (a) 第 1 と第 2 の表面および前記第 1 と第 2 の表面を貫通した複数の穿孔を有し、かつ前記穿孔がそれらの境界において隆起リッジを有する配向された第 1 のポリマーフィルムと；

(b) 前記第 1 のポリマーフィルムの第 1 または第 2 の表面のいずれかに貼り付けられ、前記第 1 のポリマーフィルム内の穿孔を実質的に覆う第 2 のポリマーフィルムと、を含む複合ポリマーフィルム。

【請求項 2】 前記第 1 のポリマーフィルムが 2 軸延伸ポリプロピレン を含む、請求項 1 に記載の複合ポリマーフィルム。

【請求項 3】 前記第 2 のポリマーフィルムが ポリオレフィン を含む、請求項 1 に記載の複合ポリマーフィルム。

【請求項 4】 第 1 および第 2 の表面を有するポリマーフィルムと；

前記ポリマーフィルムの前記第 1 の表面および第 2 の表面を貫通して延在する複数の穿孔であって、それらの穿孔が、それぞれ、その内部に開口を有し、それらの境界において隆起リッジを有し、そしてそれらの幅を超える長さを有する複数の穿孔と、を含む複合ポリマーシートであって、

各穿孔の長軸の伸長が隣接する穿孔を延在するように穿孔が配置されているポリマーシート。

【請求項 5】 複合ポリマーフィルムを製造する方法であって、

(a) 第 1 のポリマー組成物を含む配向されたポリマーフィルムを提供するステップ；

(b) 前記配向されたフィルムを穿孔して、それらの境界において隆起リッジを有する穿孔を形成するステップ；および

(c) 前記配向されたポリマーフィルムに第 2 のポリマー組成物を適用するステップ、を含む方法。

【請求項6】 複合ポリマーフィルムであって、

(a) 第1と第2の表面および前記第1と第2の表面を貫通した複数の穿孔を有し、かつ前記穿孔がそれらの境界において隆起リッジを有する配向された第1のポリマーフィルムと；

(b) 前記第1のポリマーフィルムの第1または第2の表面のいずれかに貼り付けられ、前記第1のポリマーフィルム内の穿孔を実質的に覆う第2のポリマーフィルムと、を含み、そして2つの垂直方向で手切性である複合ポリマーフィルム。

【請求項7】 複合ポリマーフィルムであって、

(a) 第1と第2の表面および前記第1と第2の表面を貫通した複数の穿孔を有し、かつ前記穿孔がそれらの境界において隆起リッジを有する配向された第1のポリマーフィルムと；

(b) 前記第1のポリマーフィルムの第1または第2の表面のいずれかに貼り付けられ、前記第1のポリマーフィルム内の穿孔を実質的に覆う第2のポリマーフィルムと；

(c) 複合ポリマーフィルムの外面に位置する接着剤組成物と、を含む複合ポリマーフィルム。